



めざす児童像：夢や希望を追い求め、失敗も学びにかえる子

## 創立10周年運動会を10倍楽しむ法！！

明日の運動会、予報ではお天気の心配はなさそうですので、心配と言えども子ども達のコンディションだけでしょうか!?しかし、そこは「人気ナンバーワン学校行事」だけあって、体調を悪くしている子はほとんどいません。一昨日の予行でも本番さながらの熱戦が繰り広げられました。時間の都合上、全ての内容を行うことはできませんでしたが、青空の下思いっきり楽しんだ子ども達です。

さてさて、今年の運動会ですが例年とはひと味違います。なんととっても創立10周年の記念大会、見どころ満載です。そこで、「創立10周年運動会を10倍楽しむ法」をお伝えします。(校長が勝手に思う)



### ☆その1、「競技だけじゃあないんです。」

徒競走、団体種目と様々な競技が続きます。順位や勝敗はもちろん気になりますが、高学年の係り活動にもご注目ください。それぞれの役割を分担し進んで活動しています。「係りも演技」が合言葉です。

### ☆その2、「入学して1か月半、小学校初めての運動会」

入学してまだ1か月半の1年生もすっかり石小っ子です。初めての運動会は、大玉ころがし、50M走、玉入れと大忙し。ラジオ体操も運動会の歌も校歌もしっかり覚えました。

### ☆その3、「勝つのはどっち？ 昨年はナント1点差」

なんととっても勝敗がつくのが運動会の醍醐味、全校生462名が紅白に分かれ今年も勝利を目指します。今年は第10回大会ですが、これまでの戦績は赤4勝、白5勝で、やや白に分があるようです。さて今年優勝旗を手にするのはどちらでしょう、ちなみに昨年度は1点差で赤組の勝利でした。赤が連勝して勝率を5割にできるでしょうか？それとも…!?

### ☆その4、「アイディア満載、応援合戦！」

紅白代表の応援団によって繰り上げられる応援合戦。口上の内容はそれぞれの団員が集まって考えたものです。思わず笑ってしまいそうな内容でも真剣そのもの。団長の勇壮な姿、団員の大声、太鼓の響きが運動会の勝敗を決めるかもしれません。

### ☆その5「記録より記憶に、ネット販売始めました～」

わずかな瞬間も見逃すまいとカメラを片手の運動会、今年も「ゆずりあい席」を準備しましたが、それでもシャッターチャンスはあっという間に逃げてしまいます。そこで、今年は試行的にプロのカメラマンの写真のネット販売を行います。記録の手を休め記憶に残す運動会にしてみたいかでしょうか？

### ☆その6「入場制限なしの運動会、今年はスペシャルゲストも…」

家族4人までといった制限をせず大勢の皆さんの来場をお待ちしています。来賓の皆さんも昨年より多くご招待しました。来年1年生となる幼稚園や保育園の子ども達にも一緒にラジオ体操に参加し、小学生気分を味わってもらおう予定ですし、その他にスペシャルゲストもお呼びしました。

### ☆その7、「エッ、どこが10周年大会なの!？」

実は新しい種目や競技は準備していません。しかし、どの競技にも少しずつ10周年のエキスを盛り込んでいます。昨年までとどこが違うか探してみてください。今年の運動会は一味ちがうんだな～!

その他、詳しくはお子様にお尋ねください。創立10周年の記念大会、保護者の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

また、役員様をはじめとした保護者の皆様には早朝よりテント設営などご協力をいただくことが多く申し訳ありませんが、宜しくお願ひします。

## 全校生（462名の）の思いを背に、紅白代表リレー

今年も開催される運動会の華「紅白代表リレー」、昨年度から個人へのメダルの授与はやめ、チームへの表彰としてトロフィーを新調しました。しかし、連休明けは天気恵まれ無かったため、先週にはチームの顔合わせはしたものの試走は今週の火曜日にやっと実施することができました。



なんだかどきどきしてきた。興奮してきたな。  
緊張する〜、さあ、どっちが勝つかな、赤頑張ってほしいな。  
〇〇くんがいるから大丈夫だよ。  
校長先生はどきどきしないの？どっちを応援するの？

昼休みの第1回目の試走でのこと、会話の主は4年生の男の子、自由遊びもそこそこに、試走を見学し町民グラウンドの端に一人一人と集まってきました。6年生の女の子も数名混じっています。スタートのシグナルになると、大声での応援が始まりました。コンクリートフェンスに寄りかかりながら、自分が属する組（紅白）はもちろん、クラスの友だちに大きな声で声援を送り続けます。もう、人ごとではありません。

実は、感染症が5類となった昨年度、異常気象の影響もあり一日開催は現実的でないため、児童の健康に留意し、午前中のみで開催としました。限られた時間ですので競技種目も精選されるのですが、その中で紅白代表リレーという一部の子も達だけの競技をプログラムの中に入れること自体どうか思案しました。今年も最終種目として位置づけ実施しますが、競技は参加する代表児童だけでなく、応援する児童にとっても大切なものであることがよくわかります。

残念ながら惜しくも代表となれなかった児童、ちょっと代表には手の届かなかった児童が、本気になって応援することも、運動会の大きな目的の一つだと改めて知らされました。仲間がゴールテープを切ったときの前出の子も達の喜ぶ姿を見ると、大切な競技の一つだとつくづく思います。

運動会の華「紅白代表リレー」462名の児童の思いを背負って、プログラム最後のスタートです。

### 地域と共に・・・（自然・人・もの・事）

運動会後は、地域との積極的なかわりが各学年で待っています。本物に触れ、本物を見て、本物を感じる学習は何ものにも代えがたい経験です。運動会後も、石小は楽しい充実した学習が目白押しです。

5月の主な体験的な学習は次の通りです。

#### <体験的な学習>

5年生 5/21（月）実習田による田植え体験

☆地域の地主さんの田んぼの一部をお借りして、稲作りに挑戦！田植えから稲刈り脱穀まで、全て手作業の自然農法です。はせがけもします。

3年生 5/23（木）サツマイモの苗植え体験

☆中田の里作り委員会の皆様の協力を得ながら、広大な畑で体験します。昨年度は、収穫しサツマイモは焼き芋にしました。さて今年は・・・

#### <見学学習>5月31日（金）

1年生 ☆岩瀬牧場での小動物とのふれあいと福島空港での飛行機の離発着機見学

2年生 ☆水郡線（ディーゼル車）に乗って郡山へ（ビックアイ）

3年生 ☆野口英世記念館&カワセミ水族館

4年生 ☆アクアマリンふくしま

**耳の痛い話・・・子ども達の安全の確保を！（送迎の乗降は必ずルールをお守りください。）**

**交差点近くへの駐車、停止線で駐車している車を追い越しての駐車は大変危険です。雨の日は特にルールを守らない車が目立ちます。ご協力宜しくお願いします。**